

2013. 7月号 広報～風・菜・樹 ふなき便り

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

今月の広報誌7月号では、相談支援事業所として、生活支援センターふなきで重点的に取り組んでいる「地域移行支援」と「地域定着支援」の2つの事業について、ご紹介します。

地域移行支援とは

障がい者支援施設等に入所している方、精神科病院に入院している方へ、住居の確保、地域での生活に移行するための活動の関する相談、その他必要な支援を行います。

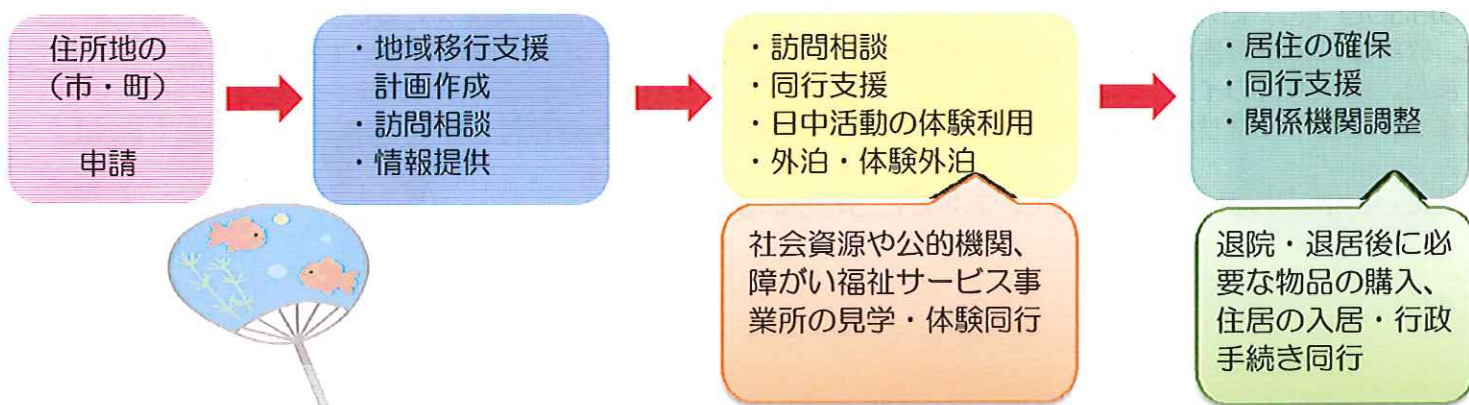
対象者

- ◇障がい者支援施設、児童福祉施設、または療護介護を行う病院に入所している方
(児童福祉施設に入所する18歳以上の方、障がい者支援施設等に入所する15歳以の方も対象)
- ◇精神科病院に入所している精神障がいのある方
(直近の入院期間が1年以上の方が対象。(原則)ただし、直近の入院期間が1年未満であっても、措置入院者や医療保護入院者で住居の確保などの支援を必要とする方や地域移行支援を行わなければ入院の長期化が見込まれる方も対象)
- (2014年(平成26年)4月1日から、地域生活の移行するために重点的な支援を必要とする方も対象者に加わります。)

サービス内容

- ※住居の確保その他の地域生活に移行するための活動に関する相談
- ※地域生活への移行のための外出時の同行
- ※障がい者福祉サービスの体験利用
- ※体験宿泊
- ※地域移行支援計画の作成
- 利用料は無料です

《地域移行支援の流れ》



地域定着支援とは

単身で生活する障がいのある方に対し常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事態が生じた際に、相談その他の必要な支援を行います。（24時間の相談支援体制等）

対象者

- ◇居宅において単身で生活する方
- ◇居宅において家族等と同居していても、同居している家族等からの緊急時の支援が見込めない方（グループホーム（共同生活援助）、宿泊型自立訓練の入居者は対象外。）

サービス内容

※常時の連絡体制の確保

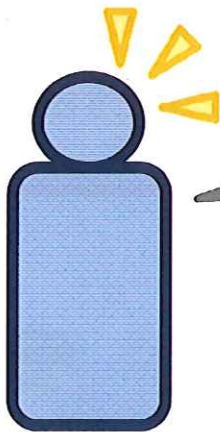
（夜間職員の配慮、携帯電話等による利用者や家族との連絡体制の確保）

※緊急時の対応

（迅速な訪問、電話等による状況把握、関係機関等の連絡調整、一時的な滞在による支援）

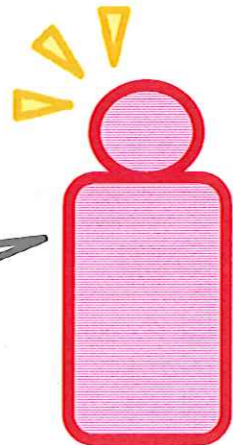
利用料は無料です。

《地域定着支援を利用されている方の感想》



困ったこととか助けてもらいたいことを
してもらえて助かっています。

利用できてとても助かっています。
続けて利用できるようにしてもらいたいです。



家族会

6月30日（日）にハイツふなき、ヴィラふなきへ入居されている方のご家族を対象に、家族会を開催しました。昨年度の事業報告と平成25年4月1日に施行された障害者総合支援法の説明を改めて行いました。

また、地域移行のイメージ掴んで頂くため、実際にどのようなサービスの利用が想定されるかをグループで討議し、職員からはサービスの情報提供を行ない、ご家族からは職員が気づき難い不安を聞くことができました。

お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。



そうめん流し

猛暑の続く7月13日(土)にハイツ、ヴィラ、センター合同でそうめん流しを開催しました。

皆さんと協力して準備をし、そうめんやおにぎり、スイカをたくさん食べました。その日の朝切り出した竹と流れる水の音がとても涼しげで、参加されたみなさんも大満足だったようです。

しっかり食べて体力をつけて、夏バテをしないで暑い夏を乗り切りたいですね。



▲そうめん流しを楽しむ様子。

船木校区球技大会

7月14日(日)に船木地区で行われた球技大会(ソフトボール)に参加してきました。結果としては惜しくも1点差で負けてしまいましたが、地域交流もでき、気持ちのいい汗もかき、楽しかったです。

次回参加するまでには、もっと練習を重ねて勝利を目指して頑張っていきます。



▲船木中学校グラウンドで試合をする参加者。



職員勉強会

6月は「BS法～ブレーンストーミング法～」について勉強会を行いました。

実際障害福祉サービス事業所などの福祉施設等の研修では、一つのテーマにそってアイデアを出し(発散技法)、それを集約する方法(集約技法)を用いて、皆で一つのテーマに対しての回答を導き出します。

今回はその発散・集約技法のうちの一つ、発散技法の「BS法～ブレーンストーミング法～」を勉強会で実践しました。

まずは事前に簡単に概要やルールについて説明を行い、2つのテーマを出して、各グループでアイデアを20～30個出してもらいました。

最初はなかなかアイデアが出にくいかと予想しておりましたが、実際やってみると、アイデアが各グループから次々として出て、それぞれの現在の職種や今までの経歴の影響といったグループごとの特色がみられ、有意義な勉強会となりました。



▲各グループで考えたアイデアを書き出しました。

スタッフちゃんねる

4月からハイツふなきで地域移行支援員として働いている三角といいます。前は病院のデイケアで相談員として働いていました。まだ入ったばかりでわからないことも多く、他職員の方からいろいろと教えてもらいながら日々勉強の毎日です。

季節は夏ですね。夏といえば、みなさんは何を思い浮かべますか?花火、海、すいかなど、人によって様々だと思いますが、私はこう答えることにしています。「夏フェスでしょ」。



夏フェスとは何かと申しますと、野外で行われる音楽イベントのことです。去年は2つの夏フェスに参戦しました。(何故か参加することを参戦といいます。)開放的な野外空間の中で、色んなアーティストの音楽が聴けるといって、私にとっては特別な至福の時間となっており、今年も参戦予定です。ただ、夏の日差しの強さから熱中症にかかりそうになるので、行くときにはきちんと対策が必要です。しかし参戦後にはあまりの日焼けっぷりにみんなから驚かれています。みなさんもそれぞれの素敵な夏をお過ごし下さい。

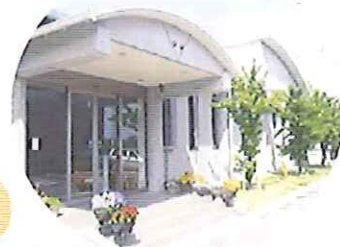
共同募金あいがとう



▲1段追加されたオーブン。

この度、山口県共同募金会様より、社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業所サムラが実施する「障がい者の就労と地域生活を支えるための活動」に対し、配分金をいただくことが出来ました。

おかげさまで、パン工場のオープンを1段追加することができました。特別注文もこれまで以上にお受けできます。障がい者の方々に、より多くの工賃をお配りできる予定です。大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。



榎谷施設長の

I can do it!

～目標を持とう！～

みなさんこんにちは。検索サイトのヤフーの中に「ヤフー知恵袋」というカテゴリがあるのをご存知でしょうか？ありとあらゆるジャンルの悩み事や相談事が、常時1億件くらい登録されており、そのサイトを見ている人が相談に乗ってあげるといえるものです。1つの悩みに対してかなりの件数のアドバイスが送られますが、その中で最も役に立ったアドバイスには相談者から「ベストアンサー」という賞がもらえます。先日気が付いたのですが、私のベストアンサー率が22%になっていました。私のアドバイスが最も良かったと、それだけの人が思ってくれているのかと思うと嬉しかったと同時に「プライベートの時間でも、見ず知らずの人の相談に乗っているのか・・・職業病だな」と我ながら思っていました。

その「ヤフー知恵袋」の中で、ここ最近増えている相談に「副業」があります。大抵の企業は、自分の会社以外に雇われることを就業規則で規制していると思いますが、それでも隠れて副業をしたり、高額の副収入がほしいのか、風評の良くない業種で副業をする人もいます。

私は思うのです。「そんな人たちは絶対に金持ちにはなれない」と。なぜなら、主たる仕事も副業も、どちらもプロフェッショナルになれず、どちらの仕事も疎かにしているはずだからです。お金持ちには「自分のプロフェッショナルな技量や度量を磨くために身銭を切っている」という特徴があります。また、そのためには当然時間も費やしていますよね。「身銭を切れないからバイトをしている」と言われるかもしれませんが、時間も立派な財産。バイトの時間は財産を無駄に投資しているのと同じです。結局は目標がないからでしょう。目標があれば、そんな時間の無駄遣いはできないのではないのでしょうか？

CHECK!



ホームページ

<http://www.furoukai.jp/>

〒757-0216 山口県宇部市大字船木833
社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

- ・ハイツふなき
- ・ヴィラふなき
- ・生活支援センターふなき
- ・サムラ

- (0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
- (0836)67-1883 グループホーム・ケアホーム
- (0836)67-2464 相談支援事業・日中一時支援
- (0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>